

平成 2 4 年度

森林・林業技術交流発表会

特 別 発 表 要 旨 集

日 時 平成 2 5 年 2 月 7 日（木）

場 所 東北森林管理局 2 階大会議室

東 北 森 林 管 理 局

目 次

1 低コスト再造林の技術と東北の課題

独立行政法人森林総合研究所東北支所 小 谷 英 司

2 東日本大震災における東北森林管理局の対応

東北森林管理局 石 田 祐 二

特 別 発 表 要 旨 1

所属 森林総合研究所 東北支所

課 題 名 低コスト再造林の技術と東北の課題

発 表 者 地域資源利用担当チーム長 ^{こだに}小谷 ^{えいじ}英司

1 課題の背景

近年の木材価格の低下と高い造林コストによって林業の経営収支は著しく悪化し、伐採跡地への再造林放棄が森林資源造成と国土保全の両面で大きな問題となっている。東北地方は造林未済地が特に多い地域であり、寒冷・多雪地であることによる施業上の制約も多い。現在の状況を克服し持続的な産業としての地域の林業の競争力を高めるには、画期的な低コスト植栽・育林技術を開発する必要がある。

2 研究の方法及び経過

国内の林業のコスト構造を検討すると、地拵え、植栽、下刈り、除間伐などのコストは海外の数十倍高く、特に下刈りの比重が大きい。大幅な削減の余地がある。

3 研究の結果

以下の組み合わせで低コスト化を考えるべきである：

- (1) 植栽が容易で活着率の高いコンテナ苗を使用すれば、苗代は高いが時間当たり植栽本数が増える。
- (2) 低密度植栽を行うことにより植栽と間伐のコストを低減できる。
- (3) 林業機械を活用し伐採時に苗を運び込み、地拵えを簡略化し、伐採から植栽までのプロセスを圧縮することができればかなり低コスト化できる。ただし、東北では季節的な制約がある。
- (4) 成長低下をある程度許容し、下刈りを隔年実施にするなら下刈りコストは大幅に下がる。
- (5) 大苗を植えて短期間に樹高を確保すれば、下刈り回数を低減できる。
- (6) カラマツは天然下種更新により低コストで再造林できる可能性がある。

4 考察

東北では、多雪・寒冷という条件があるので、コスト低減には制約も大きい。例えば初期成長の早い品種は下刈り低減には向くかもしれないが、雪害耐性の検討が必要である。反面地域に適したカラマツは、スギよりもコストを低く抑えられる要素が多く、材価も最近ではスギと変わらなくなって来たので、必ずしも東北の条件が悪い訳ではない。

低密度植栽試験は過去にも行われているが、成林後のデータがほとんど取られていないので、追跡調査を行ってみる必要がある。低密度では樹形・材質（多節、うらごけ等）の悪化や下刈りコスト等の問題が出る可能性の検討も必要である。

特 別 発 表 要 旨 2

所属 東北森林管理局 青森事務所

課題名 東日本大震災における東北森林管理局の対応

発表者 次 長（青森事務所長） いしだ ゆうじ
石田 祐二

1 課題の背景

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災は、東北地方の太平洋側に壊滅的な被害をもたらした。その中で、局および全ての署等は、一丸となって様々な初期対応に取り組んだ。

震災から、間もなく 2 年が経過しようとしているが、そのとき私たちは何をどう考え、行動したか、今一度思い起こし、風化させないようにしたい。

2 概要

地震発生後直ちに、森林管理局・署等では、職員の安否や連絡体制の確認を行うとともに、ヘリコプターを利用した緊急調査、被災者の受け入れ、避難所等への食料や薪など生活支援物資の提供運搬など様々な初期対応に取り組んだ。また、被災した海岸防災林や山地災害・林道被害箇所等の復旧・復興、仮設住宅用木材資材の提供等にも積極的に対応した。

一方、被災地の森林管理署においては、庁舎宿舍が津波に襲われ、多くの職員が被災する中で、避難、安否確認、行方不明者の搜索、物資が乏しい中での避難生活、そして業務再開に向けた様々な取り組みが行われた。

本発表では、これら様々な取り組みの中で、発表者が直接関わった事柄を中心に、何を行い、どのような思いを抱いていたかを発表したい。

3 研究の結果

すべての職員が公務員としての自覚を忘れず、復旧・復興や地域支援に立派に取り組んだ。

これは、地域を拠点とし、様々な自然の猛威から地域を守り、地域のために何ができるか、地域は何を求めているか絶えず考えてきた私たち国有林野事業職員の魂の現れかもしれない。

当時の気持ちを忘れず震災からの復旧、復興に一丸となって取り組んでいきたい。

4 終わりに

東日本大震災で被災された皆様に改めてお見舞い申し上げますとともに、不幸にして殉職された宮城北部森林管理署戸倉森林官と亡くなられたご家族に謹んで哀悼の意を表します。